



静岡文化芸術大学 学生による市長表敬訪問について

— 『春野のむかし語り』の献本 —

静岡文化芸術大学「伝承文学ゼミ」は、2014年度から10年間にわたり北遠地域において民話の採録調査を実施してきました。採録した民話は「方言のまま」「語り口のまま」に翻字・記録。伝承地域の解説なども書き添え、毎年、書籍として刊行しています。

このたび令和5年度の成果として『春野のむかし語り』の刊行にあたって、編著者の学生4名が市長を表敬訪問し、調査の報告とあわせて同書籍を献本します。

記

1 日時 令和6年4月11日(木) 15時15分～15時30分

2 会場 浜松市役所 市長室

3 訪問者 編著者

小鍋 未羽 (こなべ・みう) 島田市出身 文化政策学部4年生

佐藤 菜々美 (さとう・ななみ) 函南町出身 文化政策学部4年生

藤井 七海 (ふじい・ななみ) 愛知県田原市出身 文化政策学部4年生

望月 花鈴 (もちづき・かりん) 静岡市出身 文化政策学部4年生

監修者

二本松 康宏 (にほんまつ・やすひろ) 静岡文化芸術大学教授

4 趣旨

(1) 二本松ゼミ(伝承文学)では、2014年度から北遠地域において民間口承文化財(民話)の採録調査を実施してきた。調査の成果は年度ごとに書籍として刊行され、日本昔話学会等においても高い評価を受けている。

(2) 春野町では6年目となる2023年度は気田地区、砂川地区、大時地区、胡桃平地区において調査を実施した。

(3) 気田は春野町きっての市街地。それとは対称的に砂川、大時、胡桃平は山あいの集落。それぞれの土地柄に特徴的な民話が伝承されていることが確認された。

(4) 調査の成果として『春野のむかし語り』を刊行した。



5 事業概要

- (1) 調査は2023年5月から2024年2月までに計23回
- (2) 約100名の高齢者の方にお会いし、そのうちの83名から昔話60話、伝説62話、世間話77話、言い伝え71話、合計270話を採録
- (3) 採録された民話は学術的な位置付けや記録価値を検証し、「口承文化財」としての保存と継承を目的として「方言のまま」「語り口のまま」に翻字・記録
- (4) 地域の解説などを書き添えて、書籍として編集。昔話21話、伝説22話、世間話20話、言い伝え21話、合計84話を掲載する『春野のむかし語り』が3月21日に刊行された

6 民話の調査の全国的な現状

- (1) 日本各地の山間地域では極端な高齢化と過疎化が進み、かつてのように民話を語り伝える人々は急激に減少している。
- (2) 1970年代後半から90年代前半にかけては日本昔話学会の前身となった昔話研究懇話会や日本口承文芸学会を拠点として、多くの大学のゼミや研究会によって本格的な民話の採録調査が全国各地で展開され、調査報告書の刊行が相次いだ。
- (3) 2000年頃から、そうした調査がきわめて困難になったといわれる。
- (4) 現在、組織的な採録調査に取り組み、その成果を刊行しているのは、全国の大学のなかでも静岡文化芸術大学の「伝承文学ゼミ」だけである。学部の学生による編著として日本文学・民俗学の専門出版社から書籍を刊行しているという点も、日本昔話学会などからは大いに注目されている。

7 調査と書籍刊行の目的

- (1) 地域に伝えられた「伝説」、家庭の中で語り継がれてきた「昔話」、ごく身近なコミュニティのなかでまことしやかに語られた「世間話」などは、いずれも本来は「民間口承文化財」と呼ばれるべき価値を持つもの。それは地域と家庭に受け継がれた「**心と記憶の文化遺産**」である。
- (2) 近年の極端な高齢化と過疎化によって、そうした民話の伝承は風前の灯火ともいえる状況にある。それは伝承や伝統が途絶えるというだけではない。それを語り継いできた地域、家庭、コミュニティの断絶や消滅を意味する。
- (3) 人々が暮らしの中で語り継いできた民話に意味を持たせる。「自分たちが語り継いできた話に、実はこんな意味があったのか!」「自分たちが暮らすこの土地に、そんな背景があったんだ!!」と。民話を記録することは、その土地に暮らす人々の生活の誇りを記録すること。

8 今回の出版物について

『春野のむかし語り』

二本松康宏 監修

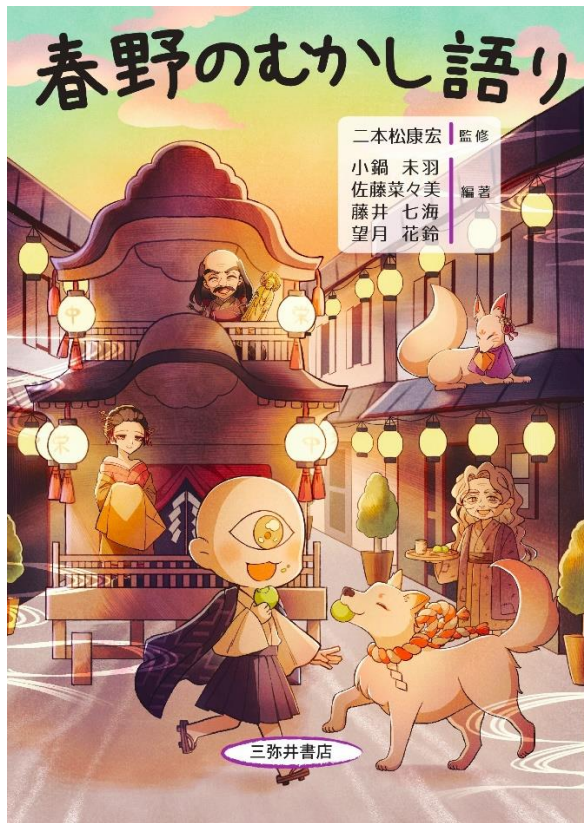
小鍋末羽・佐藤菜々美・藤井七海・望月花鈴 編著

三弥井書店発行

令和6年3月21日刊

A5版並製 173ページ 定価1,200円(税別)

昔話21話、伝説22話、世間話20話、言い伝え21話、合計84話を掲載



昔話

桃太郎・花咲爺・鶴の恩返し・鼠の嫁入り・新屋の墓柱・その他

伝説

京丸牡丹・砂川の七人塚・大時の女郎松・胡桃平の落人伝説・その他

世間話

通夜の怪異・火の玉・天神森の狐火・ホッチョ婆・赤い飯・その他

言い伝え

門松を飾らない風習・気田の咳地藏・白倉膏薬・その他

9 参考情報—民話の分類

昔話	時代と場所を特定しない。 「むかしむかし、あるところに」
伝説	時代や場所を特定する。 その土地では歴史的事実のように信じられていることもある。
世間話	自分自身や近親者、知人などの「体験談」や「噂」として語られる。 都市伝説や「学校の怪談」もこれに含まれる。
言い伝え	習慣や習俗、いわれなど。ストーリーを持たない。